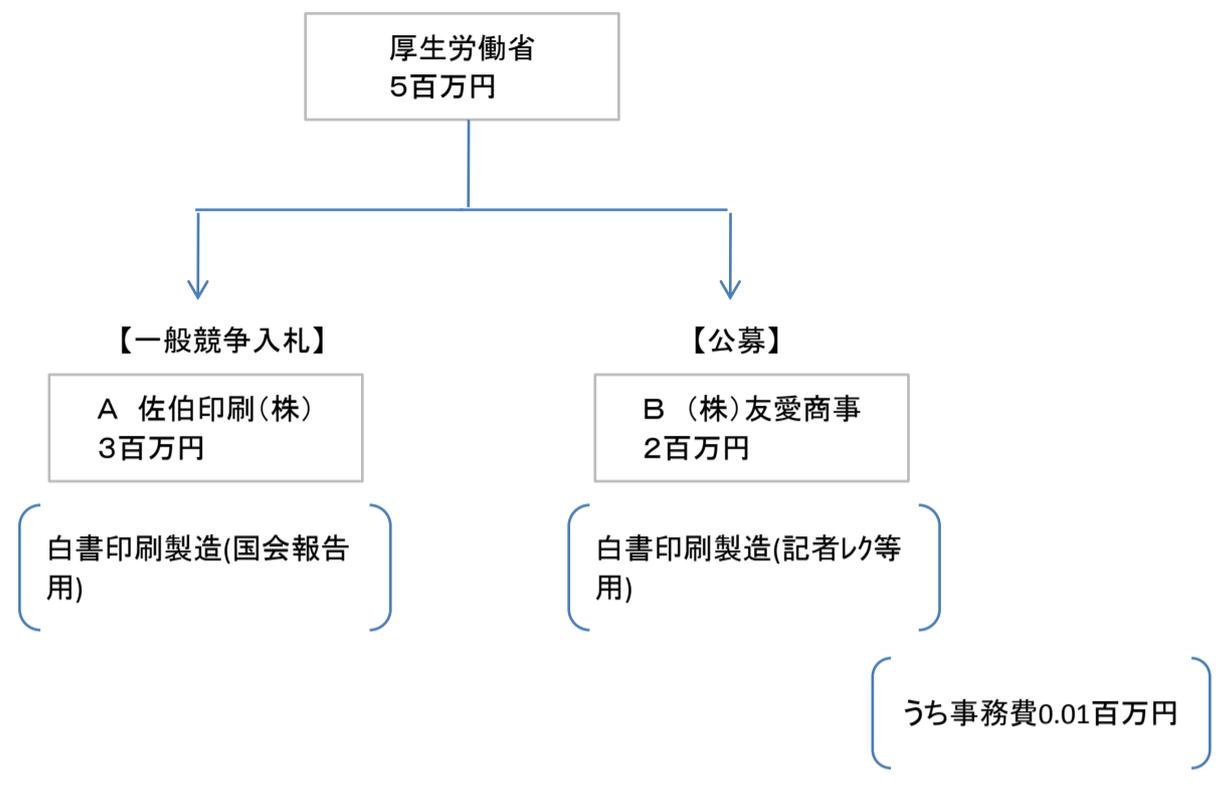


行政事業レビューシート (厚生労働省)						
予算事業名	ものづくり白書	事業開始年度	平成11年度	作成責任者		
担当部局庁	職業能力開発局	担当課室	総務課基盤整備室	基盤整備室長		
会計区分	一般会計	上位政策	多様な職業能力開発の機会を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条に基づき、毎年、政府がものづくり基盤技術に関して講じた施策に関してとりまとめ、国会に報告する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ものづくり基盤技術振興基本法第8条に基づき、毎年、政府がものづくり基盤技術に関して講じた施策に関してとりまとめ、国会に報告する年次報告書の作成。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国会報告用…1020部</li> <li>・記者レク用等…350部</li> </ul>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	8	7	5	5	4
	執行額	4	4	5		
	執行率	50.00%	57.14%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	18	15	14		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者と随時打合せを行うなどにより、進捗状況等を確認した。</li> <li>・納品時に検査を行うことにより、作成部数及び品質を確認した。</li> </ul>				
	見直しの余地	「法定白書」作成に必要な経費であり、見直しは困難。今後、より充実した白書作成に努めることとする。				
予算・監視の効率化	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>ものづくり白書作成事業については、平成19・20年度において不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し予算を縮減すべき。</p>					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるように  
 記載)

A.佐伯印刷(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷費等		3			
計		3	計		0
B.(株)友愛商事			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷費等		2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0